



# 白桜小だより

平成28年度4月号

中野区立白桜小学校  
校長 宇賀神 佳子  
平成28年 4月 6日発行

## 自律する力・協働する力・参画する力の育成をめざして

白桜小学校長 宇賀神 佳子

日差しの暖かさに、子供たちの笑顔が一段と輝き、弾んで見える今日この頃です。

この度、第2代校長 田中 憲治 先生の後任として、中野区立緑野小学校から着任いたしました宇賀神佳子です。桜の開花に合わせて白桜小学校の一員になれたことを、大変嬉しく思っています。私は、保護者、地域の皆様とともに、子供のよさを引き出せる学校づくりを目指していきたくと願っています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。白桜小は8年目の春を迎えました。平成28年度は100名の一年生を迎え、児童数が393名、14学級体制となりました。1・2年生は1学級が35名で3学級、3年生より上の学年は定数40名で各学年2学級となります。学校に子供の数が増えていくと、活気が生まれ、多様な人間関係が期待できます。

また、子供たちも多様な価値観に触れ合うことができ、切磋琢磨することで、幅広い視野から人間性がより豊かに磨かれていきます。学級・学年、たてわり班（異年齢集団）等の集団の中で、自分の役割と責任を認識し、自己肯定感を育んで行くことができます。

こうした状況の中、平成28年度の教育活動で、子供たちが「身に付ける力」を次の3点としました。 <The Hakuo Program called “You Can Do It!” >

### ○「自律する力」

・自分の目標や夢に向かい、自ら学び、自分の考えを基に、一步前へ踏み出す。

（自律的活動力）

### ○「協働する力」

・自分から他者の立場や考え、心情を理解し、互いに活かし合う。

（人間関係調整力）

### ○「参画する力」

・集団の中で、自分の役割を自覚し、集団をよりよい方向へ伸ばす。

（社会参画力）

このために、基礎的・基本的事項の定着（補習や反復練習の充実）、思考力・表現力・判断力の育成（授業改善の推進）、学習意欲の醸成等に力を注いでいきます。特に今年度は平成27・28年度中野区学校教育向上事業“Let's enjoy English”～英語・外国語活動の充実～の発表もあります。「チーム白桜」の教師集団が取り組む英語・外国語活動の授業づくりを通して、子供たちのよさをさらに多面的・多角的に引き出していきたいと考えています。

保護者の皆様・地域の皆様には、土曜公開日だけではなく、いつでも学校での子供たちの様子をご覧いただき、ご一緒に子供たちの育ちを考えていけたらと願っています。

どうぞご理解、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。